

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2013 助成の概要と推薦理由

助成番号 13-1-1

プロジェクト名 病院がプラネタリウム～宇宙と私、つながっている～

団体名 星空工房 アルリシャ

代表者名 高橋 真理子

所在地 山梨県

助成額 96万円

助成期間 2013年12月1日～2014年11月30日

設立年 2013年

URL <http://alricha.net>



この団体は、天文学や音楽の専門家などが集まり、さまざまな場所に「星や宇宙を届ける」活動に取り組んでいる。人にとって星空や宇宙は希望や夢を感じる対象であり、振り返って自己の存在や、生きていることの不思議や感謝を思い起こさせる対象でもある。これまでも、学校や企業、被災地、病院、施設などに出向き、星空や宇宙を映像や話・音楽とともに届けてきた。

今回の助成では、長野県立こども病院、大阪市立大学医学部附属病院、山梨大学医学部附属病院などの小児病棟に、星空や宇宙を届ける。ミュージアムや学校などで豊富な経験を持つ天文の専門家による、スクリーンや移動プラネタリウムを使うインタラクティブなプログラムであり、「宇宙」の知識だけではなく、音楽（プログラムによってはライブ）とのコラボレーションもあり、星空に心を解放しながら、楽しみながら宇宙を実感する機会を提供する取り組みである。

本プロジェクトは年齢が高めの入院中の子どもたちにも楽しめ、知的好奇心を呼び起こすことも期待できる。今後このようなプログラムが増えることを期待しており、それには外部の専門家が病院を訪問する活動の広がりが望まれる。また、本団体においても、今後の病院活動の基礎固めにつながることを期待して助成する。